

UFM-30FRC 仕様書

1. 概要

UFM-30FRC は、UFM フレームに組み込んで使用するプラグインモジュールタイプのフレームレートコンバータです。動き補正モード、リニア変換モードを搭載し、映像に合わせた最適な変換が可能です。またアップ/ダウン/クロスコンバータも標準搭載。HD/SD/アナログコンポジット等、多彩なフォーマット変換を実現しました。

変換可能な信号フォーマット

入力信号		出力信号	
HD-SDI	1080/59.94i	HD-SDI	1080/59.94i
	1080/50i		1080/50i
	1080/23.98PsF		1080/23.98PsF
	720/59.94p		720/59.94p
	720/50p		720/50p
SD-SDI	525/60	SD-SDI	525/60
	625/50		625/50
コンポジット	NTSC		
	PAL		

2. 特長

- HD/SD-SDI 入出力に対応したフレームレートコンバータ。アナログコンポジット信号も入力可能
- HD/SD-SDI : 1 入力 2 出力、コンポジット : 1 入力
- エンベデッドオーディオ入出力対応 : 16 チャンネル (グループ 1, 2, 3, 4) 通過
- モニタリング用アナログコンポジット出力を搭載
- フレームシンクロナイザ機能搭載。ゲンロック信号に BB、3 値シンク入力可能 (*1)
- プロセスアンプ搭載
- クローズドキャプション通過可能
- UFM-30CTL の WEB 制御機能を使用し、イーサネット経由で標準のブラウザによる監視/制御が可能

(*1) ゲンロックに BB を入力した場合、コンポジット入力のサブキャリアは同期しません。(H ロック)

3. 仕様

ビデオフォーマット	HD-SDI: 1080/59.94i, 1080/50i, 1080/23.98PsF, 720/59.94p, 720/50p SD-SDI: 525/60 (NTSC), 625/50 (PAL)
ビデオ入力	コンポジット: NTSC または PAL 1.0V(p-p) 75Ω BNC x 1
ビデオ出力	HD-SDI: 1.5Gbps または SD-SDI: 270Mbps 75Ω BNC x 1
モニタ出力	HD-SDI: 1.5Gbps または SD-SDI: 270Mbps 75Ω BNC x 1
量子化	NTSC または PAL 1.0V(p-p) 75Ω BNC x 1
サンプリング周波数	Y: 10 ビット、C: 10 ビット Y: 74.25MHz または 74.25/1.001MHz または 13.5MHz C: 37.125MHz または 37.125/1.001MHz または 6.75MHz
内部処理	2 入力 > 1 系統処理 > 2 出力 (2 入力は Composit と SDI の切り換え)
入力ケーブル長 (5C-FB 相当)	HD-SDI: 約 140m SD-SDI: 約 300m
ゲンロック入力	BB: NTSC: 0.429V(p-p)/PAL: 0.45V(p-p) または 3 値シンク: ±0.6V(p-p) (ただし BB 信号は 2 値シンクとして動作)
同期	Reference lock モード、Input モード、Free run モード
位相調整	Reference lock モード: 水平 ±1/2H
プロセスアンプ	セットアップレベル: -14.0~14.0% (0.1% ステップ) Y レベル: 70.0~130.0% (1.0% ステップ) クロマレベル: 70.0~130.0% (1.0% ステップ)
オーディオ入力	エンベデッドオーディオ: 16ch (GROUP1-4) 48kHz
オーディオ出力	エンベデッドオーディオ: 16ch (GROUP1-4) 48kHz
使用温度	0°C~40°C
使用湿度	30%~85% (結露のないこと)
電源電圧	UFM フレームより供給 DC +24V
消費電流	0.64A
外形寸法	フロント: 106 (W) x 310.6 (D) mm リア: 108.5 (W) x 71 (D) x 20 (H) mm
質量	0.5kg

必要スロット数
 消耗部品

1スロット
 冷却ファン 交換時期 約5年（常温使用時）

4. 外観

(寸法単位 mm)

